



町の主要施策を熱心に聞く各集落の代表者の皆さん

対話に

「活力と

方策を検討します。

Q 農免道路の改修に合わせた両総U字フレームの事前改修について

A 現場を調査したうえで、土地改良区及び地元の方がたと協議します。

Q 農面道路の八石田地先の交差点が国道296号線と直線にならないか

A 直線的にはなりません。出

県道のバイパスにより、出

来るだけスムーズな交通が出来るよう配慮しています。

台

Q 町道の認定について

A 要望の道路は旧道で、利用者もなく荒れている状況から町道に認定することは考えていません。

Q 道路の舗装修理について

A 鈴木三郎氏宅から山崎敬行氏宅までの舗装修理については、今年度直営舗装で実施します。

Q 防犯灯の設置について

A 山崎秀氏宅作業場角の防犯灯については、今年度設置します。

Q 流末雑排水処理の水路設置について

A 総合的に調整し、現状に即した制度を確立すべく、現在検討中ですのでご理解をお願いいたします。

傍小戸

Q 排水路の整備について

A タケオ倉庫から下側の農道側溝は、土取り場から流入する土砂で埋まっているので、県に要望し、土砂の除去と採取について、業者を指導していただきます。

Q 生活雑排水路の工事について

A 総合的に調整し、現状に即した制度を確立すべく、現在検討中ですのでご理解をお願いいたします。

Q 道路の待避所設置について

A 齊藤昭氏前から栗島橋までの間への待避所は、平成3年度に設置します。

富下

Q 道路舗装について

A 加瀬新治氏宅前の道路舗装については、平成3年度の直営舗装で実施します。

Q 生活雑排水対策のためのU字溝敷設について

A 総合的に調整し、現状に即した制度を確立すべく、現在検討中ですのでご理解をお願いいたします。

虫生

Q 鬼来迎保存伝承のため補助金の増額について

A 鬼来迎は町のイメージアップに大きく貢献しているので、来年度以降補助金の増額を検討します。

Q これからのふるさと祭について

A ふるさと祭は、近年の失われつつある郷土愛の涵養、青少年の社会参加、活力ある町づくりへの町民参加等大きな使命を持つイベントに育ってきており、年ねん参加者も多くなっています。以上のようなことから、小集落においては隣の集落と協力体制を整える等各地区実行委員会で工夫を凝らしていただきたいと思います。

Q ゴルフ場開発に対する町の考え方と進捗状況について

A ゴルフ場を開発するには地元住民からの強い要望と町の計画に位置付けされていることが条件となっています。従って、基本的には開発が可能です。町では、この開発により土地の有効利用・就業の場の確保・地域の活性化につながるものと判断していますが、何よりも地元の意向を充分踏まえたうえで慎重に対応するとともに環境・防災等の面で万全を期したいと考えています。また、現在の進捗